

お知らせ

認知症ケアチーム (DST) の活動を紹介します

当院の認知症ケアチーム(DST)は2024年2月に発足し、認知症のある患者様が入院初期から安心して治療を受けられる環境づくりを目的に活動しています。

主な役割は、患者様の生活環境の調整やコミュニケーション、ケアの方法について病棟スタッフなどと検討し、患者様が安心していただける環境で適切な治療を受けられるようにサポートすることです。当院にご入院されている患者様は突然の不調による入院や急性期治療が必要となる方が多くおられます。入院による環境の変化は不安や混乱を招くこともあります。現在、そのような患者様を対象に週1回各病棟を巡回しています。患者様一人ひとりの状態を踏まえ、多職種で情報共有を行いながら病棟スタッフとともに支援方法を検討しています。今後も連携を深め、安心できる療養環境づくりに努めてまいります。

また、地域の皆様から依頼を受け、認知症予防などに関する講座を行っています。ご興味のある方はお気軽にご相談ください。



認知症ケアチーム (DST) のメンバーです



各職種が連携して進めていきます



認知症予防などの出張講座を行います

お問い合わせ

川西市立総合医療センター／患者支援センター
出張健康講座担当

交通アクセスのご案内



お車の場合

キセラ川西プラザ第1駐車場(病院利用者の優先駐車場)
※満車の場合は同プラザ第2・第3駐車場も利用可

電車の場合

阪急宝塚線「川西能勢口」駅より徒歩約12分(無料送迎バスを20～30分間隔で運行) 能勢電鉄「絹延橋」駅より徒歩約7分

無料送迎バス

停留所	阪急川西能勢口駅 発	川西市立総合医療センター 発
8	15 35 55	
9	15 35 55	25 45
10	15 45	05 35
11	15 45	05 35
12	15 45	05 35
13	15 45	05 35
14	15 45	05 35
15		05

無料送迎バスは「阪急バス1番乗り場」でご乗車ください。
平日(月～金曜日)のみ運行です。
出発から到着までの所要時間は約10分です。

川西市立総合医療センター

Kawanishi City Medical Center

広報誌 セセラギ vol.6 / 2026年6月発行

〒666-0017 兵庫県川西市火打1丁目4番1号

TEL 0570-01-8199 (ナビダイヤル)

https://www.kawanishi-hospital.jp/

Seseragi

vol.6
2026
June

手術支援ロボット

「hinotori™」導入



泌尿器科

特集

INDEX

- 02 手術支援ロボット「hinotori™」で、前立腺がん治療の選択肢がさらに広がる
- 04 泌尿器科ガイド その頻尿、前立腺肥大症がもしも
- 05 医療人の養生法～いのちを支える人たちの自分整え術～

- 06 眼科医に聞きました スマホ内斜視のQ&A Dr.セセラギのクイズ診察室
- 07 地域医療の輪
- 08 Information / 交通アクセスのご案内

手術支援ロボット「hinotori™」導入 前立腺がん治療の 選択肢がさらに広がる

泌尿器科では2026年2月、手術支援ロボット「hinotori™（ヒノトリ）」の運用をスタートし、前立腺がんの前立腺全摘除術を中心に着実に実績を積み重ねています。“ロボット手術”の優位性は従来の開腹・腹腔鏡手術よりも「痛みが少ない」「出血が少ない」「回復が早い」という低侵襲性にあります。川西市で体に負担の少ない精密な手術を提供できる体制が整い、前立腺がん治療の選択肢がさらに広がっています。



部長
東郷 容和 先生



hinotoriの名前は、漫画家・手塚治虫さんの代表作『火の鳥』が由来。命を救う「不死鳥」という意味が込められています。8軸のアームが人の腕のようにしなやかに動き、高い操作性を実現します



実際の手術現場



医師、看護師、臨床工学技士による泌尿器科チームの皆さん

手術支援ロボットの導入で より安全で精密な手術を実現

hinotoriは、2020年9月に保険適用された日本初の国産手術支援ロボットです。これまで当院には手術支援ロボットがなく、前立腺がんロボット手術の適応が判断された患者様は、他院へご紹介させていただく必要がありました。今回の導入により、市内で精密な手術を受けたいという患者様のニーズに応えられる体制が整いました。

手術支援ロボットとしては、アメリカで開発された「Da Vinci（ダビンチ）」が2012年4月に前立腺がん摘除術での保険適用が開始されて以来、全国の基幹病院で導入が進んでいます。当院がhinotoriを選んだ理由は、国産機であるため国内でメンテナンスやアップデートのサポートが受けやすい点、比較的軽量・コンパクトであるため、他機種と比較して導入しやすい点にあります。



hinotori™サージカルロボットシステム



サージョンコックピットの3Dビューア

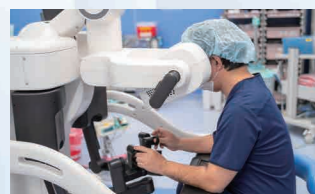


オペレーションユニットの8軸のアーム

ロボット手術での前立腺全摘除術 導入から6例を実施し順調に推移

男性のがん罹患数は、前立腺がんが最も多く18.4%を占めています（2023年全国がん登録 罹患数・率 報告）。前立腺がんの前立腺全摘除術では、がんが含まれた前立腺の全体と精嚢（精液の一部をためておく臓器）を取り除き、

その後手術で切り離した膀胱と尿道をつなぎ直す「膀胱尿道吻合」を行います。手術には開腹手術、腹腔鏡手術、ロボット手術という3種類の選択肢があ



サージョンコックピットで操作する東郷先生

りますが、ロボット手術が最も患者さんの体にとって低侵襲な術式です。

当院では2026年2月にロボット手術による前立腺全摘除術を開始し、5月11日時点で6例を実施しました。術者は大学病院でダビンチを用いた手術経験を積んでおり、導入前には他施設の見学や操作トレーニングを重ねて準備を整えました。



東郷 容和 先生

現在は習熟途上のため術者1名と左右の助手2名の3名体制で実施していますが、手術時間の短縮とより洗練された技術を確立し、少人数でも安定した治療ができるようにしていきます

輸血不要で術後のQOLも高い ロボット手術の有用性を実感

ロボット手術では体に数力所の小さな穴を開け、アームに接続された内視鏡と手術器具を挿入します。医師は専用のサージョンコックピットからアームを遠隔操作しながら手術を行います。アームの先には手術器具が取り付けられており、医師の手や指の動きに連動して、つかむ・切る・縫うなどの操作を精密に行うことができます。患者様にとっては傷が小さいため痛みが少なく、術後の回復が早いことがメリットです。手術中の出血量も少なく、輸

血は必要ありませんでした。膀胱尿道吻合を精密に行えるため術後の尿失禁などの後遺症が出にくく、QOLの改善につながる術式だと評価できます。医師側としても、座位で手術できるため疲労が少なく、安定した手術ができます。導入直後ではありませんが、ロボット手術の有用性を強く実感しています。

現在は前立腺がん手術で活用していますが、今後は腎部分切除、腎摘除、腎尿管摘除などへの適応拡大を目指しています。前立腺がんは高齢化に伴い増加しています。当院は市内でロボット手術を実施できる医療機関として、地域医療における役割が大きいと考えています。

経尿道的腎尿管結石碎石術への積極的取り組み

当院では、経尿道的腎尿管結石碎石術（f-TUL）に積極的に取り組んでいます。昨年は約100件を実施しており、兵庫県内でも上位に入る症例数と認識しています。尿路結石は、腎臓で生成された尿が通る尿管にできる結石の



尿道から内視鏡を挿入し、レーザーで破碎

ことです。1cm以上の結石は自然排石が難しく、治療介入が必要になります。4～5mm程度であれば自然排石が期待できる場合もありますが、尿管が細い場

合は小さくても排石しないことがあります。治療としては、内服による薬物治療を行い、排石しなければ尿道から内視鏡を挿入し、レーザーで結石を破碎する経尿道的腎尿管結石碎石術を検討します。体外衝撃波結石破碎術（ESWL）のように破碎治療後に排石を待つのではなくその場で破砕片を回収できるため、確実性が高く優れた術式です。開腹手術ではないため体への負担が比較的少なく、患者様のメリットも大きい治療です。



結石破碎用のレーザー治療装置

泌尿器科ガイド

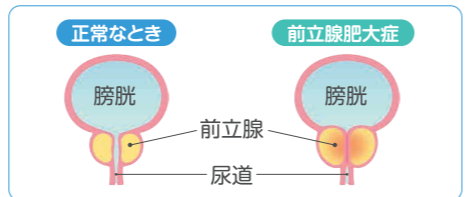
その頻尿、前立腺肥大症かもしれません

年齢を重ねると排尿の悩みが増えてきますが「年のせい」だと思って放置していませんか。これらの症状の多くは、前立腺肥大症などの泌尿器の病気が原因で起こります。病気を放置すると体への悪影響につながることもあるため、早めの気づきと対処が大切です。

<p>1 夜間に何度もトイレに起きる</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 2回以上トイレに起きる <input type="checkbox"/> 夜間の尿意が強い 	<p>2 勢いが弱く途切れる</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出るまでに時間がかかる <input type="checkbox"/> 排尿後にポタポタ漏れる 	<p>3 残尿感が強くスッキリしない</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 少しずつしか出ない <input type="checkbox"/> 残尿感がある 	<p>4 我慢できず間に合わない</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> トイレまで我慢できない <input type="checkbox"/> 常にトイレが気になる
---	--	---	---

前立腺肥大症は男性に身近な病気 適切な治療で生活の質を保てます

前立腺は膀胱の出口部にある尿道を取り囲み、精液の一部をつくる臓器です。年齢とともに大きくなるため50代以降で症状が出やすく、超高齢化が進むとともに患者様も増加しています。前立腺が大きくなると尿道が圧迫され、頻尿、排尿困難、残尿感、尿意切迫感などの排尿障害が起こります。放置すると尿が出なくなったり（尿閉）、尿路感染症や尿路結石症などにつながることがありますが、早期に適切な治療を受けることで生活の質を維持できます。前立腺肥大症だと思っても、別の病気が隠れている場合もあります。普段と違う症状がありましたら、泌尿器科を受診されることをおすすめします。



治療の流れ
まずは内服薬による治療を行い、症状の改善を目指します。薬で十分な効果が得られない場合は、経尿道的手術へ進みます。

手術について
根治性が高く患者様の負担も少ない経尿道的前立腺核出術（TUEB）に力を入れています。非常に大きな腺腫にも対応可能です。

常勤の泌尿器科医がロボット手術まで一貫して対応します

当院の泌尿器科では、腫瘍マーカーPSAが高値の方への前立腺生検から、腎がん・膀胱がん・前立腺がんなどの尿路悪性腫瘍、尿路結石症、前立腺肥大症、尿路性器感染症、過活動膀胱・尿失禁などの排尿異常まで幅広い泌尿器疾患に対応しています。特に前立腺疾患に注力しており、薬物治療・抗がん剤治療・手術治療を組み合わせ適切な治療を提供しています。体への負担が少ない低侵襲治療を積極的に取り入れていることも特長です。前立腺がんでは2026年2月から「hinotori™」によるロボット手術を実施しています。尿路結石症には経尿道的腎尿管結石砕石術を多数行い、最新の体外衝撃波結石砕石術治療にも応じています。

川西市内で常勤の泌尿器科医が手術まで一貫して対応できる病院として、患者様が年々増えています。症状がある場合は紹介状がなくても受診可能ですが、近隣のクリニックや当院他科からの紹介がない場合は医療費とは別に選定療養費(7,000円)が必要になります。女性特有の排尿の悩みにも丁寧に向き合っています。過活動膀胱や夜間頻尿などは内服薬で改善することができますので、お悩みの方はお気軽にご相談ください。

前立腺がんは、早期に見つけることで治療の選択肢が広がります。50歳を過ぎた男性は、1年に1度のPSA検査を習慣にいただくと安心です



東郷 容和 先生
部長

医療の現場では、患者様の不安に寄り添い、感情を後回しにしても前へ進まなければならない場面があります。そんな医療人の皆さんは、どのように自分を整えているのでしょうか。日々のストレスをリセットし、明日へ向かう力を取り戻すための養生法を聞きました。

医療人の養生法

～いのちを支える人たちの自分整え術～



臨床工学科 臨床工学士
平田 萌人 主任

カメラ

カメラにハマって7、8年。RICOHのGRⅢxは常時携帯して、帰りの空模様などを撮っています。季節の風景を撮りに出かけるときは、SONYのデジタル一眼カメラα7C IIを愛用。70-200の望遠レンズや50mmの単焦点レンズも活用しています。機械好きなので、カメラを触ること自体が楽しいです。

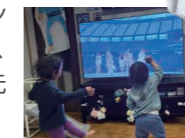
2匹の猫

おっとり系のラグドールのそらくんと、やんちゃなマンチカンの優希くん。可愛くて癒やされます。2匹と暮らすようになって、家に帰るのがより楽しみになりました。



TWICEの推し活

朝夕の通勤時は車の中でK-POPグループ、TWICEの曲を爆音で流しています。自宅ではライブDVDをかけて、子どもたちと一緒に歌って踊ってテンションを爆上げ。仕事でしんどいなと思って、曲を聴いたら元気になります。推しメンはキム・ダヒョンちゃん。愛嬌があって、ファンサービスが異次元レベルでスゴイんです。



看護部 外来看護師
増富 阿佑美さん

平日のひとりランチ

半休を取った平日に一人でランチに出かけることです。平日であれば混雑もなく人気店に入りやすく、気ままに過ごせるのも魅力です。誰にも気を遣わなくてもいいので、日常の中でリラックスできるひとときになっています。



理学療法科 理学療法士
中村 圭介さん



放射線科 放射線技師
松田 海さん

ゴルフ

ゴルフの魅力は、やっぱりスコアが出たときの達成感。自然の中でプレーしていると気持ちがリフレッシュします。年中できるし、天気が悪くても楽しい。今は2カ月に1回程度しか行けないけれど、放射線科ゴルフ部の部長（自称）としては常にいきたいです。



ボウリング

ボウリングは勤務後でも気軽に集まりやすく、スコア競争やゲーム戦で盛り上がりやすい。ゴルフ部とほぼ同じメンバーで楽しんでいます。メンバーは常に募集中です。

娘と犬の散歩時間

勤務明けに、小学校5年生の娘とブラッドフォードのミント（女の子）の散歩に行く時間が一番の癒やし。学校での出来事などを話してくれて、親子のコミュニケーションの場になっています。ちょっとしたケンカになっても「散歩に行こうね」で仲直り。



循環器内科 医師
木村 俊雄 先生



ボンボンドロップシール

小学生女子に大人気のボンボンドロップシール。喜ぶ顔が見たいから、娘の好きなキャラクターを見つけたら即買い。親子で一緒に三宮あたりを巡る「お買い物ツアー」もしています。

深夜のテレビドラマ観賞

家族が寝静まり家事も全て終わった後に、ソファで寝転びながら、録りためたテレビドラマを一人でひたすら観ます。YouTubeやサブスクの動画（Prime Videoなど）ももちろん観賞しますが、昭和世代にはやはりテレビが一番肌に合っているようです。



※画像はAIで作成されました

理学療法科 理学療法士
古賀 優之 科長代理





眼科 部長 五島 雄一郎 先生

眼科医に聞きました スマホ内斜視の Q&A

スマートフォンを長時間見続けていると、片目が内側に寄ってものが二重に見えたり、距離感がつかみにくくなったりします。そんな「スマホ内斜視」に悩む人が若い世代に増えています。症状や予防方法、治療について眼科の五島先生に伺いました。

Q. スマホ内斜視とはどんな病気ですか？

スマートフォンやタブレットなど、近くの画面を長時間見ることが原因と考えられている内斜視のことです。内斜視とは片方の目が内側に寄っている状態のこと。スマホ内斜視は10代～20代の若い世代に多い傾向にあり、発症ピークは16歳前後です。

Q. スマホを見る時間が長くなると、どうして内斜視につながりやすくなるのでしょうか。

人は近くを見るとき、眼球の鼻側にある内直筋という筋肉が眼球を内側に引っ張り、寄り目にしてピントを合わせています。近くを長時間見続けると内直筋が緊張しっぱなしになり、目が寄り目のまま元の位置に戻らなくなってしまいます。

Q. 治療はどのようなステップで進めていくことが多いのでしょうか。

軽度の場合はスマートフォン使用時間を減らしたり、30cm以上離れた距離で使用するなど改善することもあります。ものが二重に見えてしまう複視があれば、プリズム眼鏡で症状を軽減することができます。目の向きが寄り目のまま固定されてしまったり、複視が強くて出ている場合には、斜視手術が検討されます。

Q. 普段の生活では、どんなことを意識すればいいですか。

スマートフォンと視距離が「約20cm以下」、使用時間が「1日4時間以上」がスマホ内斜視を引き起こすリスクの高いベンチマークとされています。「画面を30cm以上離して使用する」「30分使用したら目を閉じて休憩するか、遠くを見て内直筋を緩める」ことが予防の上で大切です。

Dr. セセラギの

クイズ



診察室

このコーナーでは、各診療科の医師が、体や健康についてのクイズを出題します。答えるだけで自然と知識が身につく、日々の健康を見直すきっかけにもなります。第1回は「眼科」。さっそく挑戦してみましょう。



監修／眼科 田村 映理 先生

Q. 人が一生のうちにまばたきする回数は？

- A: 約1,000万回
- B: 約1億回
- C: 約5億回



正解 C: 約5億回

解説 一般的なまばたきの回数は、1分間に約10～20回。睡眠時間を8時間として、1日では9,600～1万9,200回、1年では約350万～700万回になります。寿命を80年として計算すると、一生で約2億8,000万～5億6,000万回。選択肢としては「約5億回」が最も近い数字です。

Q. 目が乾きやすくなる意外な原因は？

- A: エアコン
- B: 水分不足
- C: 姿勢



正解 C: 姿勢

解説 前かがみ姿勢が続くと首や肩が緊張し、視線が下向きに固定されやすくなります。その結果、まばたきの回数が減り、涙が目の表面に行き渡りにくくなります。まばたきは涙を目全体に広げるポンプのような役割をしているため、回数が減ると乾燥しやすくなるのです。

Q. 涙の役割として正しくないものは？

- A: 目の表面を守る
- B: 細菌の侵入を防ぐ
- C: 視力を上げる



正解 C: 視力を上げる

解説 涙には目の乾燥を防ぐ、目に入った異物を洗い流す、目に酸素や栄養を供給するなど多くの役割がありますが、視力そのものを上げる働きはありません。ただし、アイメイクや加齢、アレルギーなどによって涙の質が悪くなると、視力低下の原因につながります。

★長井泌尿器科



川西市清和台のトナリエ清和台2階に、長井泌尿器科はあります。開業以来、皆様に親しまれるクリニックを目指し、泌尿器科全般の疾患に幅広く対応しています。当院は予約優先制のため、お電話でのご予約をお願いします。なお、トナリエ清和台には224台の無料駐車場が完備されており、お車での通院も便利です。

住 所 川西市清和台東 3-1-8 トナリエ清和台 2F

電 話 072-799-8188

診療時間 9:00～12:00(月～土)、15:00～18:00(月・火・水・金)

休 診 日 木曜・土曜午後、日曜・祝日

★前田ホームクリニック



当院は2023年に継承開業した内科・消化器内科・糖尿病内科のクリニックです。院長は消化器・内視鏡・肝臓の専門医として、内視鏡・エコー検査を強みに幅広い疾患に対応し、医療センターで肝臓外来も担当しています。副院長は糖尿病や内分泌・生活習慣病を専門的に診ています。センターでの治療が一段落した後の継続診療もお任せください。

住 所 川西市花屋敷1-5-18-106(「川西能勢口」駅より徒歩約2分)

電 話 072-757-0886

診療時間 8:30～11:30(月～土)、15:30～18:00(月・火・水・金)

休 診 日 木曜・土曜午後、日曜・祝日

地域医療の



地域医療連携 登録医紹介

川西市立総合医療センターでは、地域の医療機関との連携を密にし、最善の治療環境の実現を目指しています。このコーナーでは、当院の登録医として連携いただいている医療機関を紹介いたします。

★原田リウマチ科・整形外科



能勢電鉄「畦野」駅徒歩約1分の場所にあり、関節リウマチを中心に整形外科全般の診療を行っています。

さらなる検査・治療が必要な場合は専門性と利便性を考慮し、川西市立総合医療センターをはじめ、適切な医療機関へご紹介しています。スタッフ一同、患者さんに寄り添った診療を心がけています。

住 所 川西市大和西 1-65-2 大和ビル

電 話 072-794-3777

受付時間 8:30～12:00(月～土)、15:30～18:00(月・火・水・金)

休 診 日 木曜・土曜午後、日曜・祝日

★キセラ川西 腎クリニック



キセラ川西 腎クリニックは、腎疾患の患者様のためのクリニックです。川西市総合医療センターの近隣に位置しており、密に連携を取りながら診療を行っています。透析はもちろんのこと、外来にて生活習慣病や検査異常にも対応するなどして「患者様の声に耳を傾ける」という姿勢で地域医療に取り組んでまいります。

住 所 川西市火打 1-20-7-1 **電 話** 072-743-9102

診療時間 9:30～11:00・15:45～16:30(月・水)、9:00～10:30(火)、9:00～15:30(木)、10:45～16:30(金) ※完全予約制・Web 予約可

休 診 日 土曜・日曜